

不登校支援計画

学びにつなげられない子を‘0ゼロ’に

～新座市「切れ目のない」支援プラン～

・社会的自立を目指し、**個に応じた学び**につなぐ
「切れ目のない」支援プラン

発達支持的生徒指導 | 課題予防的生徒指導 | 困難課題対応的生徒指導

課題未然防止教育 | 課題早期発見対応

「明日また行きたい」
学校づくり

安心できる居場所
の確保

孤立させない支援

《安全で安心な学校づくり》
全校児童生徒への日常的な支援

- ・誰もが分かる授業の工夫「個の学びの保障」
- ・主体性を育む授業や活動
- ・できていることを認めるポジティブな行動支援
- ・ささいな変化やSOSを見逃さず、早期対応（いじめ、暴力、虐待等）
- ・「チーム学校」で対応する教育相談体制づくり
- ・保護者との日常的な信頼関係の構築

《早期発見・早期対応》
予兆のある児童生徒への支援

- ・保健室、相談室、教育支援ルーム等による安心できる居場所の確保
- ・休み始めの段階でのアセスメント
- ・自己肯定感の回復に向けた声かけ
- ・電話やSWSによる家庭訪問等による働きかけ
- ・ハートフル・シートの作成、活用
- ・家庭との丁寧な連携

《関係機関との連携》
登校できなくなった児童生徒への支援

- ・孤立させず、見守りが感じられる支援（SSW、SC、児相等、関連機関との連携）
- ・フリースクール等校外機関等との連携
- ・ケース会議に基づく家庭訪問、カウンセリング
- ・健康観察や安否確認（電話、ICT等の活用）
- ・非行、虐待、ヤングケアラー問題等への児相や警察との連携
- ・保護者に寄り添った支援（不登校親の会など）

・悩み、不安、困り事などSOSを発信する力の育成 「SOSの出し方教育」「新座市子どもSOS相談」など

・学びたいときに学べる環境づくり（「教育機会確保法」2016）
特性や状況に応じた多様な学びの実現（校内支援ルーム、通級指導教室、ICTの活用など）

（関連機関）

（教育支援課）
SSW、SC、教育相談室
「ふれあいルーム」「とことこぶらすのへや」「ムササビルーム」

（他機関）
子ども支援課（家庭児童相談室）、警察、児童相談所
フリースクール、民生委員、医療機関 など

新座市「切れ目のない」支援プラン

～3つのつ～

教育支援課

つくる

安全で安心な学校づくり

- ・誰もが分かる授業の工夫「個の学びの保障」
- ・主体性を育む授業や活動
- ・できていることを認めるポジティブな行動支援
- ・悩みや不安などSOSを発信する力の育成
- ・ささいな変化やSOSを見逃さず、早期対応（いじめ、暴力、虐待等）
- ・「チーム学校」で対応する教育相談体制づくり
- ・日常的な保護者との信頼関係の構築

「学びたいと思ったときに学べる場」につなぐ

- ・校内支援ルームやオンラインでの授業配信
- ・教育支援ルーム「ふれあいルーム」「とことこぶらすのへや」「ムササビルーム」
- ・フリースクール、NPO等との連携

つなぐ

関係機関につなぐ

- ・SSW、SC等の専門家によるアセスメントを実施し、適切な支援につなぐ。
- ・家庭と連携してハートフルシートを作成し、次の学年、他の学校、関係機関へつなぐ。
- ・非行、虐待、ヤングケアラー等への対応（児相、警察、民生委員等との連携）

つづける

卒業後を見据えた支援の継続

- ・電話連絡や定期的な家庭訪問
- ・孤立させないよう保護者に寄り添った支援
- ・ハートフルシートの小から中への確実な引継ぎと継続した支援
- ・将来を見据えた進路指導

学びにつなげられない子を‘0ゼロ’に ～新座市「切れ目のない」支援プラン～

教育支援課



学校

- 相談室による支援
（さわやか相談員、子供と親の相談員）
- 教室間を結んだオンライン授業
- 校内支援ルームの設置

家庭

- ICTを活用した学習支援
（オンライン授業等）



新座市教育支援ルーム

- 「ふれあいルーム」
（教育相談室に設置）
- 「とことこぶらすのへや」
（十文字学園女子大学に設置）
- 「ムササビルーム」
（道場集会所に設置）



多様な学びの場
～学びたいと思ったときに
学べる環境につなぐ～

民間施設等

- 放デイ、フリースクール、
NPO等による支援

特別支援教育

- 通常の学級
- 特別支援学級
- 通級指導教室
ふらねっとルーム（小）
FLANETルーム（中）
きこえとことばの教室